

事業計画（福島県福島市）

1. 交通網

自治体管理道路 土湯温泉線

- ① 箇所名：土湯温泉線
- ② 土湯温泉線については、平成 27 年 8 月末までに復旧を完了。
- ③ 土湯温泉線については、平成 27 年 8 月末までに復旧を完了。
- ④ 平成 27 年度における成果
全箇所の復旧工事を完了した。
- ⑤ 事業完了年度
平成 27 年度

北端(福島市飯坂町竜ヶ岳:北緯37°58'28")

復興施策の事業計画 参考図面 道路 福島県福島市

福島県福島市
【県管理】
(主)土湯温泉線

福島県福島市

凡	例
———	国道(指定区間)
———	国道(指定区間外)
———	主要地方道
———	一般県道
———	有料道路

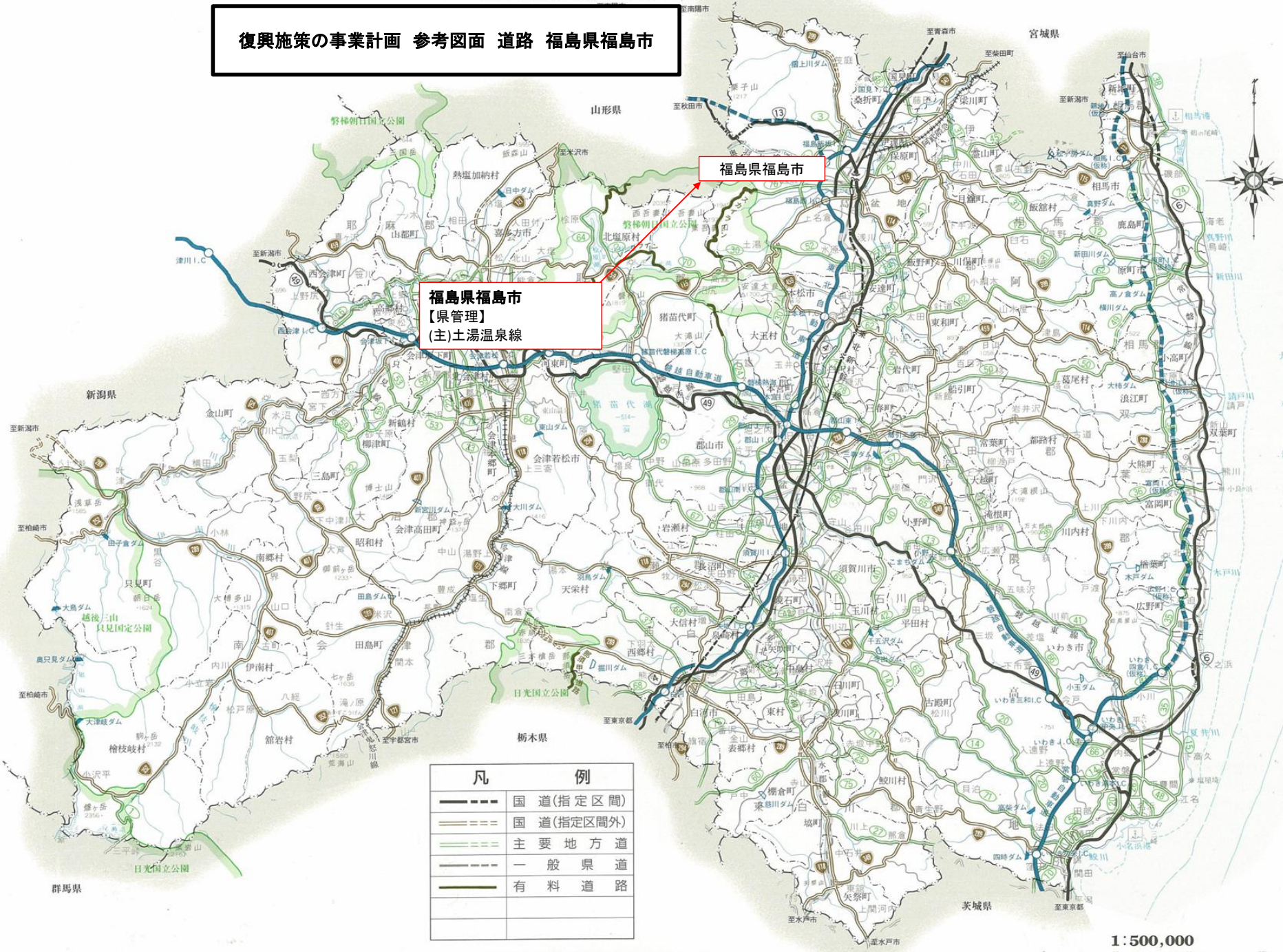
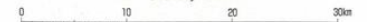
西端(南会津郡只見町毛猛山:東経139°10'1")

東端(双葉郡浪江町請戸:東経141°2'45")

南端(東白川郡矢祭町明神:北緯36°47'19")

高速道路及び地域高規格道路については平成11年4月1日現在

1:500,000



2. 復興まちづくり

(1) 造成宅地滑動崩落緊急対策

① 地区名：一盃森地区

② 東日本大震災復興交付金を活用して、平成 25 年度から造成宅地滑動崩落緊急対策工事に着手。25 年度末までに工事完了。

③ 事業完了年度
平成 25 年度

3. 土砂災害対策

- ① 箇所名：高^{たか}水^{しみず}地区、東^{ひがし}愛^{あた}宕^ご地区、月^{つき}ノ^わ輪^わ地区、松^{まつ}川^{かわ}地区、荒^{あらかわ}川^{かわ}地区、不^ふ動^{どう}沢^{さわ}地区
- ② 平成 23 年 8 月末までに、市内約 270 箇所の土砂災害危険箇所の点検を実施し、約 5 箇所で斜面の変状等を確認。降雨等により二次的な被害の恐れがある箇所等、必要に応じ土のう積みや観測等の応急対策を実施。（降雨の状況等を考慮し、随時再調査等を実施。）
- ③ これまでの強い地震動により崩壊が発生するなど危険な状態となっている高^{たか}水^{しみず}地区、東^{ひがし}愛^{あた}宕^ご地区、月^{つき}ノ^わ輪^わ地区及び被災地の復興に不可欠な重要交通網等に甚大な被害が及ぼすおそれが高まっている松^{まつ}川^{かわ}地区、荒^{あらかわ}川^{かわ}地区、不^ふ動^{どう}沢^{さわ}地区の土砂災害対策を実施。不動沢地区以外については、平成 26 年度までに実施済。
- ④ 最大震度 6 弱を観測した福島市では、地震により地盤が脆弱になっている可能性が高く、降雨による土砂災害の危険性が通常よりも高いと考えられるため、県と気象台が連携し、平成 23 年 3 月より土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、降雨と土砂災害の発生状況を考慮して基準を見直し、平成 24 年 3 月に通常基準への引き上げを実施。
- ⑤ 平成 28 年度の成果目標
被災地の復興に不可欠な重要交通網等に甚大な被害が及ぼすおそれが高まっている不^ふ動^{どう}沢^{さわ}地区の土砂災害対策の完了を目指す。
- ⑥ 事業完了予定年度
平成 28 年度

